

ミクロの世界の生き物たちへの対処法

日時：令和5年7月27日（木）10:00~12:00

場所：千葉大学医学部 3階第1講義室 参加者：34名

講師：千葉大学医学部 野田 公俊 先生



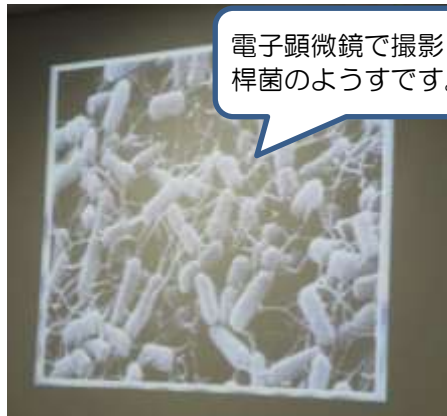
講師の野田先生



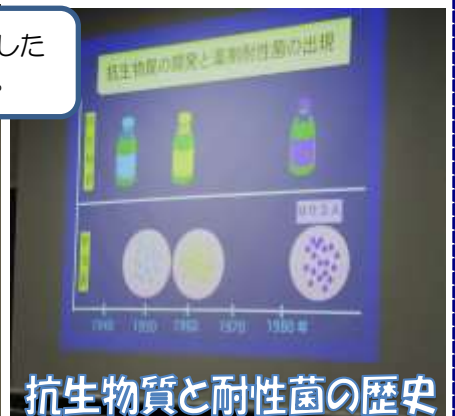
まずは自己紹介



1982年に初めてO157が原因菌として見つかりました。



電子顕微鏡で撮影した桿菌のようすです。



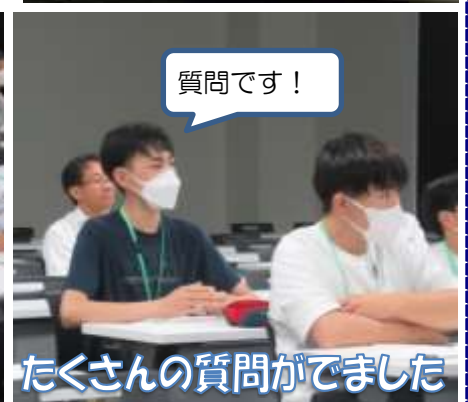
抗生物質と耐性菌の歴史



O157は体温付近で10時間あれば、10億個まで増殖します。



真剣に取り組んでいます！



質問です！

たくさんの質問ができました

【受講生の感想】

- ミクロの世界について沢山の知識を得られてよかったです。おもしろいたとえばや（人間が日本列島くらいの大きさになったら細菌は1m）物の覚え方（O-157を殺すには75℃で1分）などを教えていただき、ありがとうございました。
- 去年もこの講座に参加させてもらったのですが、前年に学んだことも少し覚えていたので、より身に付いたと思います。また、自分自身も去年より知識がついて、講座の内容がよくわかりました。今年はまだ中3なのでアドバンスコースには参加できないのですが、高校生になったら、参加したいです。そのためには、しっかり勉強もしていきたいです。
- もともと細胞や細菌に興味がありましたが、今回専門的な話をきくことができますます探求してみたいくなりました。まだ中学2年生なので午後の実験に参加することはできませんが、高校生になったら絶対に参加したいです。そして、先生が最後にお話していた純粋培養をしてみたいので医学部を目指そうと思います！
- 学校の生物の授業ではまだ習っていない内容だったけれど、わかりやすく教えていただいたので私でも理解することができました。図や写真などがありスライドも面白く楽しかったです。細菌の大きさも小さいということはおわかっていただけ、どのくらいかはわからなかったのが今回どのくらいか実感でき、とてもおどろきました。
- 細菌というと、とても小さいもので感染症など以外の関わりはないと思っていましたが、日常でも多く利用されていることがわかりました。また、細菌の形、大きさ、増え方など細かい特徴や対処法をわかりやすく教えていただいたので理解がしやすかったです。高校生になったらアドバンスコースで実際に細菌を見てみたいと思います。